

2009年3月3日(火) 午後7時開演 (午後6時開場)
ザ・シンフォニーホール (JR環状線福島駅から徒歩7分)
入場料 3000円 (全席指定)
お問い合わせは 大阪自治労連・各組合事務所へ

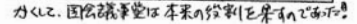
2009年3月3日(火) 午後7時開演 (午後6時開場)
ザ・シンフォニーホール (JR環状線福島駅から徒歩7分)
入場料 3000円 (全席指定)
お問い合わせは 大阪自治労連・各組合事務所へ

■(前号の記事を読んで)
消費生活専門相談員が非正規労働者だったとは知らなかった。相談業務を一層充実させるために、身分や労働条件の改善が必要だと感じました。

谷澤 安祐

トヨタ、日産の人員削減にはじまってキヤノン等々。年末年始無事に過ごせない人がたくさんいるとのこと。もっと「世間が平和を大切にすること、人とのコミュニケーションを大切にすること」を持って生活したいと思っています。

飯村 澄子
(寝屋川市職労)



タテのカギ

- ① ○○○○ジューズを5倍に薄める
- ② ○○の正面だあれ
- ③ ○○○端麗
- ④ 鳥や獣の体表を覆うのは
- ⑤ 夫または妻の父
- ⑥ 災害○○に協力
- ⑦ 主・家・安などに共通の部首名
- ⑧ 養子に行った先の母親
- ⑨ むだな骨折り。○○○に終わる
- ⑩ ○○○の有力者
- ⑪ 米国の大統領官邸は○○○○○
○「ホワイトハウス」と呼ば
- ⑫ れる
- ⑬ ○○○が悪く売れ行きもサッパリ
- ⑭ 20ウール
- ⑮ ②都会のやかましき、○○○○を避け田舎に移住
- ⑯ 22天皇家。○○○○行事
- ⑰ 23風邪の予防○○○○を受け
- ⑱ 25何よりも接客態度を○○○○する
- ⑲ 26敵とはなく味方と戦うこと
- ⑳ 28芝居などの楽屋
- ㉑ 30○○まさに18歳
- ㉒ 31手ぬかり。万○○○のなきよう

22 交通網が途絶え陸の○○○○と化した
 23 胸の鼓動を○○○○○○で調べられた
 24 虎・ライオン・熊 e t c
 27 夫の対語
 29 〇〇に十万は越える大観衆
 30 強盗が逃げ込んだ家は大勢の警官の○○○○で徐々に狭められていった
 32 僅かのことまで心配する性質
 34 〇〇多くして巧少なし
 35 〇〇年寄りなどの弱い人〇〇〇〇にやさしく
 36 苦しい立場、〇〇〇〇に追いつこまれる

パズルを解いてから二重ワクの文字を並べ替えてできた言葉が答えです。西暦2009年にちなんで、あらかじめ入っている9箇所の牛の字は、意味に関係なく「ウシ」または「モウ」と読み替えてください。(ただし、タテとヨコで読み方が異なる個所があります。) 出題者：山本汎昭さん

1	2	3	4	5	6
牛					
8	9	10	11	12	13
牛					
14	15	16	17	18	19
22	23	24	25	26	27
		牛			
27	28	29	30	31	32
35	36	37	38	39	40

- 10 ○○○はたちまち家屋を燃え
尽くした
- 11 死にものぐるいの戦い。○○
○を演じる
- 12 彼とは妙に○○が合う
- 13 アミダ、貧乏、富○○
- 14 鉄腕アトムは感情のある○○
- 15 難解な外国語を使い相手を○○
○に巻く
- 16 気分転換に部屋の○○○替え
をする
- 21 会計に関する事務。○○○部

カードをおくりします。なお、送っていただいたハガキは「読者の声」として紙面に掲載させていただきますことがありますのでご了承ください。

送付先
〒530-0041 大阪市北区
天神橋1丁目13-15 大阪グリーン会館4階 大阪自治労連
おおさか自治体の仲間編集部

11月号の解答
「キンユウキ」

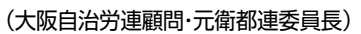
シ	ン	ヨ	ウ	ジ	ユ	リ	ン
ユ		ウ	リ	コ		ヨ	
ウ	チ	キ		ウ	ス	ク	チ
キ	リ	ユ	ウ		イ	ナ	カ
ユ		ウ		バ	セ	イ	
ウ	エ		キ	キ	イ	シ	キ
	ク	ウ	シ	ヤ		ヨ	
ツ	ボ	ミ		ク	ロ	ウ	ト

水と米が入った炊飯器の中に、具材と調味料を詰めたポリ袋を入れて、ご飯とおかずを同時に仕上げる調理法のこと。「別々に料理を作る手間が省け、光熱費も安くできる」と高齢者世帯などで広まっています。しかし、釜に入れたポリ袋が蒸気口をふさぎ、釜の隙間から高温の蒸気や熱湯が漏れる事故が起こっています。炊飯器メーカーは炊飯以外の調理を禁止しており、危険な調理をしないよう呼びかけている自治体もあります。

十番勝負

バック
クッキング

2



1931 年生まれ。枚方市職労出身で、1960 年代の賃金闘争で「うたごえ行動隊」を組織し、アコーディオンをかついで府下を激励訪問しました。1979 年から 10 年間、衛都連委員長として自治労連の結成に尽力。浄土宗・正念寺の住職として「9 条の会」でも活躍されています。趣味はアルトサックス。プロのジャズバンドに加わり演奏活動もしています。



大阪自治労連の結成は、1974年の統一労組懇談会以来、約15年間の長い闘いが結実したものであることを忘れてはならないと思います。幸い、私はその歴史的な闘いのど真ん中で、衛都連の委員長として活動させていただいたことを誇ります。「わが人生最高の誇り」と思っております。今なお夢を見ることもある当時の活動、脳裏に深く刻まれた思い出は数多くありますが、そのごく一部ですが紹介したいと思います。

**1万6千人が参加した
大学学習運動**

（その1）「階級的ナショナルセンター（労働組合の全国組織）をつくる」と言っても、当時衛都連には経験者もおらず、内容をよく勉強している者もおらない状況でした。何はさておいても「ナショナルセンターとは何か」の学習からはじめようということになり、1981年8月から「衛都連・労働戦線問題3万人大学習運動」を展開したところ、20単組で計700回の学習会が開催され、1万6048名の組合員が参加しました。

**プロペラ機で
岩手と大阪を往復**
(その2) 1980年代当初から、自治労岩手県本部に対して不当にも自治労中央本部が分裂攻撃をかけてきましたので、衛都連は1981年に岩手の仲間を支援するオルグ団を派遣しました。以来、衛都連と岩手県本部との連帯は急速に強まり、私も毎年岩手県本部の定期大会には必ず出席しましたし、学習会や会議などで一週間に2回もYSHというプロペラ機に乗って岩手に通ったこともありました。

**分裂許さない
歴史に残る集会**
(その3) 1983年7月20日、大手前の国民会館で行われた「統一労組懇と自治体懇」主催の「自治労府本部の大阪・岩手への分裂、再編攻撃糾弾7・20大阪集会」には全国36都道府県から1500名が集まり、歴史に残る戦闘的な全国集会となったことは、今なお強烈に覚えております。

自治労連は「闘いの歴史がつくった宝物」です。みんながんばってください

十番勝負

デジタル ネイティブ

生まれたときから、家庭内にパソコンやゲーム機、携帯電話などのデジタル機器が設置されたデジタル環境の中で育ってきた世代のこと。現在の高校生、中学生、小学生は、パソコンの頭脳とインターネットのネットワークを持ち合わせているといえます。一方、それ以上の世代では成長過程の中にデジタル環境はそれほどなく、途中から入ってきた世代なので、アメリカではデジタルイミグランド（デジタル移民）と呼ばれています。